

認知症訪問支援事業を



ご存知ですか？

対象者

川崎市にお住いの認知症が疑われる40歳以上の方で、以下のいずれかに該当される方です。

- ① 認知症の診断を受けていない方
- ② 継続的な医療・介護のサービスを受けていない方
- ③ 適切な介護サービスに繋がっていない方
- ④ 介護サービスが中断している方
- ⑤ 医療・介護のサービスを受けているが認知症の症状にお困りの方



こんなことありませんか？

最近、お母さん物忘れがひどくなってきたみたい。同じものばかり買ってくるし。大丈夫かなあ？



うちのお父さん最近、怒りっぽくなって、…。検査をしに病院へ行こうと言っても「嫌だ」って。困ったなあ。



近所のひとり暮らしのおじいさんの家に行ったら、部屋の中にゴミが溜まっていたけど、やる気も出ないって言ってたんだ。



こんな時にご相談ください。

相談

区役所・地域包括支援センターなどにご相談ください。認知症サポート医・地域包括支援センター職員・区役所職員など医療・福祉の専門職で構成されたチーム（チーム員）で支援の方法を考えます。



訪問

チーム員が対象者のお宅にお伺いします。



支援

訪問後、チーム員会議にて支援方法を話し合い、ご本人の状況に合わせて、医療や介護のサービス利用などを支援します。



認知症を自分でチェックしてみよう

- 1 今日の日付や曜日がわからないことがある
- 2 住所や電話番号を忘れてしまうことがある
- 3 何度も同じことを言ったり聞いたりする
- 4 買い物でお金を払おうとしても計算できないことがある
- 5 ものの名前が出てこないことがある
- 6 置き忘れ、しまい忘れが多くなった
- 7 慣れた道で迷ってしまうことがある
- 8 ささいなことで怒りっぽくなった
- 9 ガスや火の始末ができなくなった
- 10 今まで使っていた洗濯機やリモコンなどを使いこなせなくなった
- 11 本の内容やテレビドラマの筋がわからないことがある
- 12 財布や時計などを盗まれたと思うことが、よくある
- 13 会話の途中で言いたいことを忘れることがある
- 14 だらしくなった
- 15 体の具合が悪いわけではないのに、何もやる気がおきない

☆6項目以上にチェックがついたら、早めにご相談ください。

出典：「もの忘れが気になるあなたへ・・・」小阪憲司監修(NHK構成文化事業団)

地域包括支援センターってどんなところ？

川崎市から委託を受けた法人が設置運営しています。各地区ごとに、担当の地域包括支援センターが設置されており、主任介護支援専門員、社会福祉士や保健師等を中心に、それぞれの専門性を発揮しながら、みなさんの支援を行います。

どんな相談ができるの？

- 高齢者の福祉・医療・介護全般の相談窓口です。
- 介護をしているご家族への支援もしています。
- みなさんの権利を守ります。(虐待・成年後見制度等)
- 地域でみなさんを支えます。(地域活動・ネットワークづくり)
- 認知症訪問支援事業をご紹介します。

☆ 知り得た情報等は厳守いたします。

☆ ご自宅へお伺いしてご相談に応じます。お電話でもご相談可能です。

相談は
無料です



問合せ先：各区役所 高齢・障害課 地区健康福祉ステーション高齢者支援担当

川崎区	044-201-3080	大師地区	044-271-0157	田島地区	044-322-1986
幸区	044-556-6619	中原区	044-744-3217	高津区	044-861-3255
宮前区	044-856-3242	多摩区	044-935-3266	麻生区	044-965-5148